

令和4年4月13日

日本古武道振興会

京都大会実施にあたっての感染症予防対策についてのお願い

日本古武道振興会は、京都大会実施において新型コロナウイルス感染症の予防対策を図り、多くの方が安心して演武参加して頂けるようにすることが大変重要と考えています。このため、以下の大会関係者へのお願いについて、ご参加の前に必ずお読みいただき、ご了承の上ご参加いただきますようお願い申し上げます。また、演武出場者はもとより、役員、係員等全ての関係者（以下「大会関係者」）は、これを遵守して、安全な大会実施に努めて頂きますようお願い申し上げます。

【大会関係者へのお願い】

1. 以下に該当する者は出場（関係者は参加）できない。
 - （ア）37.5度以上の発熱がある方、または発熱が続いている方。
 - （イ）咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある方、その他体調がよくない方。
 - （ウ）新型コロナウイルス感染症陽性者とされた方との濃厚接触がある方。
 - （エ）過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航又は当該在住者との濃厚接触がある方。
2. 大会関係者は、必ず「白色の不織布マスク」を着用し、こまめな手洗い、手指の消毒、咳エチケットなど感染防止へのご協力をお願い致します。

3. 更衣室等密になりやすい場所では、社会的距離を考慮し、適度な距離を保って準備をして下さい。適度の換気を行い、大声での会話・稽古等はお控え下さい。

4. アルコール除菌液を持参して、大会関係者は手指消毒を行い、自己防衛に努めて下さい。

5. 予め参加者のお名前等お届けいただいておりますが、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、流派代表者は主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等についてご連絡いただきますようお願い致します。

以上